

アレクサンドラ・モンロー氏

(ソロモン・R・グッゲンハイム美術館館アジア上級キュレーター／グローバル美術上級アドバイザー)

1. 活動例

- ・ 1982年 上智大学日本語・日本文化学科文学学士号を取得、
ニューヨークのジャパン・ソサエティーに勤務
- ・ 1989年 「草間彌生」回顧展 (Center for International Contemporary Arts) 企画
- ・ 1992年 ニューヨーク大学大学院美術研究所修士課程修了
- ・ 1994年 「戦後日本の前衛美術：空へ叫び」展 (横浜美術館) 企画
- ・ 1998年 ジャパン・ソサエティー・ギャラリー館長に就任
- ・ 1999年 「森山大道：Stray Dog」展(サンフランシスコ近代美術館他) 企画
- ・ 2004年 ニューヨーク大学大学院歴史学部博士課程修了
- ・ 2005年 村上隆企画、「リトル・ボーイ：爆発する日本のサブカルチャー・アート」展
(ジャパン・ソサエティギャラリー他) 共同企画
- ・ 2006年 ソロモン・R・グッゲンハイム美術館アジア美術上級キュレーターに就任
- ・ 2009年 「第三の心：アメリカ人アーティストが見つめたアジア、1860 - 1989展」
(グッゲンハイム美術館) 企画
- ・ 2013年 「具体：素晴らしい遊び場」展 (グッゲンハイム美術館) 共同企画
- ・ 2017年 「Art and China after 1989 : Theater of the World 展」 (グッゲンハイム美術館)
共同企画

2. 著作、共同執筆・編集本 写真例

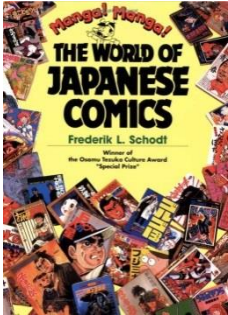
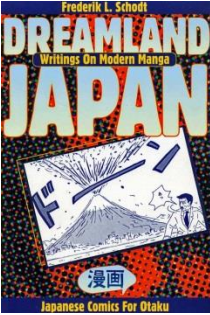
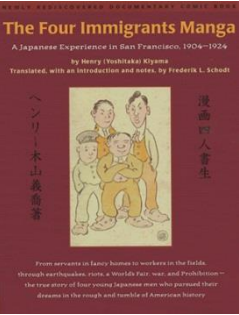
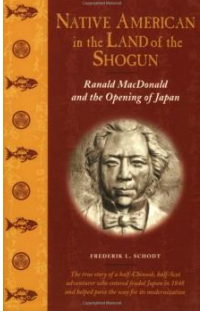
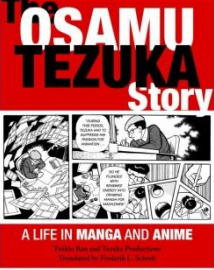
 <p>1989年「草間彌生」回顧展 出版</p>	 <p>1994年「戦後日本の前衛美術：空へ叫び」展 出版</p>	 <p>1999年「森山大道：Stray Dog」展 出版</p>
 <p>2009年「第三の心：アメリカ人アーティストが見つめたアジア、1860 - 1989」展出版</p>	 <p>2011年「李禹煥：Making Infinity」展 出版</p>	 <p>2013年「具体：素晴らしい遊び場」展 出版</p>

フレデリック・L・ショット氏（作家、翻訳家、通訳者）

1. 活動例

- ・ 1970年代 国際基督教大学に留学
- ・ 1978年 漫画『はだしのゲン』2巻 共訳
- ・ 1981年 漫画『ベルサイユのばら』1～2巻 翻訳
- ・ 1983年 著書『Manga! Manga! The World of Japanese Comics』出版
- ・ 1988年 漫画『攻殻機動隊』翻訳
- ・ 1996年 著書『ニッポン漫画論：日本マンガにはまったアメリカ人の熱血マンガ論』出版
- ・ 1999年 漫画『Four Immigrants Manga』翻訳
- ・ 2000年 手塚治虫文化賞特別賞を受賞
- ・ 2003年 著書『Native American in the Land of the Shogun』出版
- ・ 2002-04年 漫画『鉄腕アトム全23巻』 翻訳
- ・ 2002-08年 漫画『火の鳥』共訳
- ・ 2009年 旭日小綬章受賞、外務省第3回国際漫画賞受賞
- ・ 2012年 著書『Professor Risley and the Imperial Japanese Troupe』出版
- ・ 2016年 漫画『The Osamu Tezuka Story』翻訳

2. 著作、翻訳本写真例

 <p>1983年著書『Manga! Manga! The World of Japanese Comics』出版</p>	 <p>1996年『ニッポン漫画論：日本マンガにはまったアメリカ人の熱血マンガ論』出版</p>	 <p>1999年漫画『Four Immigrants Manga』翻訳</p>
 <p>2003年著書『Native American in the Land of the Shogun』出版</p>	 <p>2012年著書『Professor Risley and the Imperial Japanese Troupe』出版</p>	 <p>2016年 漫画『The Osamu Tezuka Story』翻訳</p>

アンドレイ・ベケシュ氏（リュブリャナ大学名誉教授（日本研究））

1. 活動例

- ・1986年 筑波大学にて文学博士号取得
- ・1990年 筑波大学にて日本語教育および日本研究に携わる
- ・1995年 リュブリャナ大学文学部に新設されたアジア・アフリカ研究学科の初代学科長に任命以降、スロベニアの日本研究の発展、人材育成に尽力
- ・2002年 リュブリャナ大学文学部教授就任
- ・2008年 旭日小綬章受賞
- ・2010年 筑波大学大学院および留学生センター教授に就任
- ・2013年 リュブリャナ大学にて日本語研究、日本研究を担当
- ・2017年 リュブリャナ大学 名誉教授就任

2. 著作本例

 <p>1986年『テキストとシンタクス—日本語におけるコヒージョンの実験的研究』発表</p>	 <p>1998年『教師と学習者のための日本語文型辞典』に、グループ・ジャマシイの一員として執筆、編集に携わる</p>	 <p>2014年『日本語学習者のための日本研究シリーズ1～3』を企画・編集</p>
---	---	--